

## 第2次安平町総合計画策定に向けたワークショップ 3回目に向けた事前資料 <当日ご持参ください>

先月28日に開催した第2回目の会議では、安平町がもつ「まちの強み」を話し合っていました。

第2回目では「安全安心なまち」「人々が生き活きと過ごせるまち」「このまちに住んでよかったと思えるまち」という『究極の目標』を実現するには、10年後もこのまちに「子育て世代が住み、子どもが賑わっていること」が大前提であることを最初に確認しました。

そして「子育て世代が住み、子どもが賑わっている」10年後を見据えて、どの政策分野に力を入れるべきかを考えるため、周辺自治体に負けていない「まちの強み」がないかを話し合いました。

その結果についてはこの資料でまとめていますので、3回目に参加される前に目を通していただければと思います。

さて、7月26日に開催する第3回目のまちづくり会議。1回目・2回目の話し合いを通じて見えてきた具体的な将来像の方向性を確認していただく考えです。

安平町が誕生して10年。1回目の会議では、地域文化の違いがあり「未だに追分・早来という壁がある」というご意見もありましたが、次の10年は町民と行政が「チームあびら」の精神で同じ目標に向かって進んでいくという、理想のまちづくりを進めていく必要があります。

第3回目の町民まちづくり会議は、そのための将来像の方向性の全体確認を行ったうえで、その実現に向けた分野ごとの戦略をみんなで考えていきます。

皆さまのご意見をワークショップでぶつけてください。よろしくお願いいたします。

お問い合わせ先 安平町役場（早来庁舎） 企画財政課企画グループ （担当：岡、木村、笹山）  
電話：0145-22-2751 e-mail：kikaku@town.abira.lg.jp

特に高齢者を支えるためには、若い人に住んでもらわなければならない。

「おじいちゃんおばあちゃん」が元気で働き続ける。  
ずっと地域と一緒に（若者・子どもと高齢者が）仲良く暮らせることが望ましい。



**子ども・若者・生産年齢世代がこの町にすることが前提となり**

全ての施策が連動することで



あらゆる世代が望む、究極の目標が達成される

**①究極の目標(主なもの)**

- ◇安全安心なまち ◇生活しやすいまち ◇たのしいまち ◇活気のあるまち ◇ここによかったと思えるまち
- ◇生きることを楽しめるまち ◇（安）心が（平）穏やかになるまち ◇経済的に豊かでゆとりを持って暮らせるまち



「実現する可能性」は「まちの強み」にかかっている  
安平町には他の自治体に負けない政策分野（スイッチ）があるはず。  
そのスイッチを探して、明確な目標を定める → これが明確な**将来像**となる

WG	種別	私が考える安平町の強み	
		強み	◆：どういところが強みか？ 他より何が優れているか？ ◎：その他ご意見
① 住民生活WG	生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀空港に近い</li> <li>◀競争馬の名産地</li> <li>◀地理的に恵まれた自然の豊かさ（健康的なまち）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆馬産地は日高にもあるが、空港に近い牧場としては大いに強みである</li> <li>◆役場・銀行においても待たずにすぐ対応してくれる</li> </ul>
	産業観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀地元民が知らないロケ地・観光・人的資源が多い</li> <li>◀農畜産品の種類が多い</li> <li>◀馬のほか眠れる観光資源がある</li> <li>◀小さなまちだが大きな企業がある</li> <li>◀観光資源に恵まれている</li> <li>◀鉄道文化と遺産の残るまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆多様な農畜産技術者がいる</li> <li>◆カマンベールチーズは世界に誇れる</li> <li>◆地域の雇用を生み出している企業が張り付いている</li> </ul>
	インフラ住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀生活環境がいい（駐車場渋滞、行列がない）</li> <li>◀地場産業が豊富で良品が多い</li> <li>◀空港に近い地域の割には地価が安い</li> <li>◀交通の便が良い</li> <li>◀北海道らしさが味わえるところ（道外・海外から）</li> <li>◀空港に近い地域の割には騒音に悩まされない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆4つの地区JRとR234が繋がっている。急行特急が止まる駅舎</li> <li>◆ライフラインの確保、都市部への移動が良い</li> <li>◆人口に対して生活インフラが整っており、のんびり豊かに生活できる</li> <li>◆種類多く良質な農産物があるんで全国へ売り込め</li> <li>◆冬は雪が少なく夏もあつい。四季それぞれを満喫できる</li> <li>◆ひとつのまちに4つの駅がある。ほぼ縦になっている</li> </ul>
	福祉介護	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀食べ物おいしい（メロン・チーズ）</li> </ul>	
	子育て教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀官民連携の子ども園がある</li> </ul>	
	文化スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀文化活動が盛んなまち</li> <li>◀スポーツに精通した人が多い</li> <li>◀スポーツ施設が整っている</li> <li>◀競技経験者が多い</li> <li>◀スポーツ・文化施設が充実しており健康で心豊かに過ごせるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆指導者が熱心に指導してくれる。</li> <li>◆スポーツ文化、町民の体力向上、健康維持に向けて非常にバランス良く整っている</li> </ul>
	地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀活動を通して情報の場となりつながりがある</li> <li>◀公共施設の利用を図り憩いの場となっている</li> <li>◀SLなどの専門的知識を持っている人がいる</li> <li>◀活気のある人が多く、土地柄自然がある</li> <li>◀地域連携が強い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆率先してボランティアに取り組み人が多い</li> <li>◆地域独自で高齢者対策を実施している</li> </ul>
	行政運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀政策への反映が早い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆町民からの意見から政策への実施率が高い</li> </ul>

グループワーク結果（インフラWG）

WG	種別	私が考える安平町の強み	
		強み	◆：どうところが強みか？ 他より何が優れているか？ ◎：その他ご意見
② イン フラ WG	生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀エアポート・フェリーポート両方に近い</li> <li>◀空港、インターが近い</li> <li>◀ときわ公園や鹿公園があり子ども達が遊べる自然環境がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆追分インターが市街地より近い。札幌や同等方面に近い</li> <li>◆空港と港の両方に近いことが強み←苫小牧・千歳にはない</li> <li>◆宿泊施設が少ないのが課題</li> </ul>
	産業観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀安平町遠浅は日本のチーズ発祥の地である</li> <li>◀空港、港から近いスキー場がある</li> <li>◀安平川</li> <li>◀瑞穂ダム周辺の農業風景</li> <li>◀馬</li> <li>◀牧歌的な風景</li> <li>◀牧場の風景が見られる</li> <li>◀ゴルフ場が多い</li> <li>◀広大な農地がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆安平川。サクラマス卵放流・稚魚放流</li> <li>◆空港に近いところに町内で5つのゴルフ場がある。連携することで強みとなり得る</li> <li>◆チーズ発祥の地であり強みにできないか</li> <li>◆町内のキャンプ場へ札幌圏から自然を求めて来町している</li> <li>◆空港から近い。北海道らしい風景は日高よりも強みがある</li> <li>◆ダムを活用し、釣り・カヌーなど人が集まる魅力がある</li> <li>◆千歳から日高へシーニックバイウェイの流れになれる要素がある</li> <li>◆瑞穂ダム周辺での農家レストランに可能性がある</li> </ul>
	インフラ住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀安価な土地。近郊ベッドタウン</li> <li>◀都会のかたが来ていただける市民農園（作付来町、途中はインターネット中継、収穫時に来町）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆通勤圏となり得るという立地は強み</li> <li>◆安価な土地で、札幌圏のベッドタウンとする</li> </ul>
	福祉介護		
	子育て教育	◀コミュニティスクール学者融合ふさと教育による地域一体となった教育	◆道内でもまだ行われていないコミュニティスクールがある→地域と一体となっている
	文化スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀鉄道マニア</li> <li>◀スポーツ文化活動で全道全国大会に出る状況にある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆鉄道マニアが全国から集まるまち。現在も追分地区に結構来ている。道の駅ができれば、町に集まる</li> <li>◆SLの整備で移住者を呼びこむことが出来ている</li> <li>◆SLがきれい。国鉄OBから話しが聞ける。管理をしていること</li> </ul>
	地域コミュニティ		
	行政運営	◀行政が身近なまち	◆行政と町民の距離が近いのは、苫小牧や千歳に負けない強み

グループワーク結果（経済産業WG）

WG	種別	私が考える安平町の強み	
		強み	◆：どういうところが強みか？ 他より何が優れているか？ ◎：その他ご意見
③ 経済産業WG	生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀公共施設が充実している（キャンプ場、プール、野球場、スキー場など）</li> <li>◀都市部に近い</li> <li>◀中小都市に近い小田舎→田舎暮らしと都会暮らしのバランス</li> <li>◀北海道らしい豊かな自然がある</li> <li>◀騒音が少ない</li> <li>◀田畑から酪農・畜産・馬産地と大地の風景が豊か</li> <li>◀恵まれた自然環境→放牧地、丘陵地帯</li> <li>◀なだらかな丘に咲く菜の花</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆丘に菜の花がある姿が格別→平垣の十勝みたいじゃなく</li> <li>◆買い物、病院に行くのも選択肢が多い→札幌、苫小牧、千歳</li> <li>◆良好な自然環境</li> <li>◆都市の便利さと商店の活性化とのバランスが難しい</li> <li>◎農家が忙しさを自覚する。</li> <li>◎弱みを強みに</li> <li>◎ターゲットを絞る</li> <li>◎人が集まる仕組み→商売に繋がる→人がいると経済に繋がる</li> </ul>
	産業観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀全国有数の馬産地</li> <li>◀早来雪だるま小包発祥の地</li> <li>◀異業種の会の連携による支援</li> <li>◀日本で最も強い馬場がある</li> <li>◀世界に誇る種馬がいる。G1馬が多い</li> <li>◀農業生産者が近くに住んでいる</li> <li>◀「農業の教育力」→食育、ふるさと教育、健康、グリーンツーリズム</li> <li>◀「農業の雇用力」→就業人口が最も多い。稼働力も高い</li> <li>◀「農業の食料供給力」→学校給食、農直、加工品→働く場所の創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆異業種の会→100社の集まり。インターンシップ事業</li> <li>◆選択肢のある第一次産業（多様な農業形態）</li> <li>◆農業といっても選択肢を多く用意できる→酪農、畑作、有機など</li> <li>◆将来性のある自然エネルギー産業</li> <li>◆世界に通じるだけの素質・血統を持っているところ。それだけすばらしい血統を持っているの組み合わせは、他では真似できない</li> <li>◆菜の花は加工品等の6次産業化も広がる可能性がある</li> <li>◎魅力ではあるが、結びつける仕組みが必要→馬は扱いが難しい</li> <li>◆馬にドラマあり←人のドラマ ⇔ ◎反面馬の扱いに係る不安を取り除くことが大切</li> <li>◎小田舎の魅力をもって活かしては？→バス運行（観光面）。東京の奥多摩的</li> <li>◎今ある風景を残すことが大事→ノスタルジック</li> <li>◆種馬の管理は安平町にしかない</li> </ul>
	インフラ住環境	◀千歳空港・苫小牧港・追分町IC等交通に恵まれている	
	福祉介護		
	子育て教育	◀幼小中高の連携が作りやすいサイズである	
	文化スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀馬のジャンル分け→例）鉄道、乗り鉄、撮り鉄</li> <li>◀馬産地といっても観光だけでなく、育成・雇用を含めてトータルで関わる仕組みが必要</li> <li>◀ゴルフ場（町内5ヶ所）価格帯のバリエーションが豊富</li> <li>◀周りにゴルフ場がたくさんある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆種牡馬の育成システム→世界的にも珍しい</li> <li>◆ゴルフ場→小さい子ども携わっていくことが大事。個人競技として取り組みやすい</li> <li>◆社台グループは世界に通用する→他者が真似できない水準</li> <li>◆ゴルフ場。関わる事が出来る（子どもも含め）</li> <li>◎少子化でも出来るスポーツを支援する仕組み</li> <li>◎やり方によっては、小さい子どもでも手軽に携わることが出来るようになると思う</li> <li>◎子どもの数が減少していく中、個人で出来るスポーツの中でも競技者が少ない</li> </ul>
	地域コミュニティ		
行政運営	行政・周囲の人々が、活動や何かカタチにしたいと思っている人を応援してくれる		

グループワーク結果（健康福祉WG）

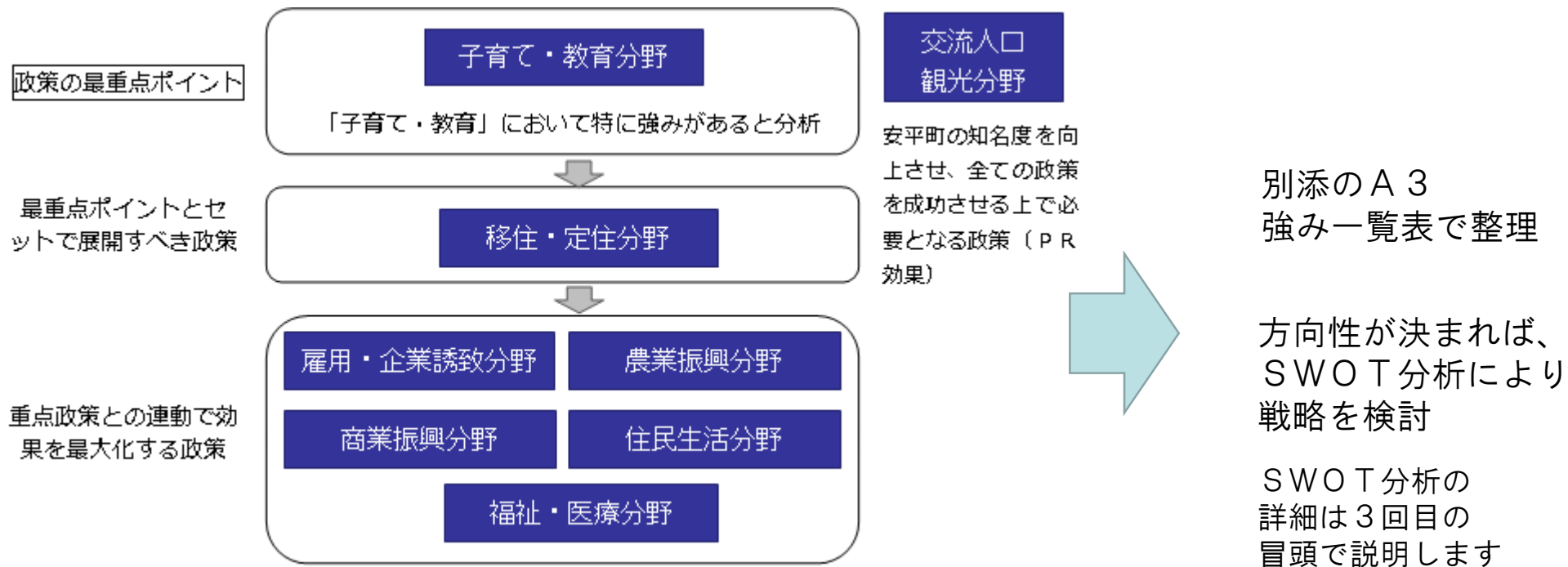
WG	種別	私が考える安平町の強み	
		強み	◆：どうところが強みか？ 他より何が優れているか？ ◎：その他ご意見
④ 健康福祉WG	生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀住宅地が他市町村より安い</li> <li>◀都市圏への移動が楽。交通の利便性が良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆交通アクセス30分圏内</li> <li>◆特急が止まる。交通の利便性</li> </ul>
	産業観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀自然豊かで農・畜・林など多種多様な素材がある</li> <li>◀こだわり商品はある</li> <li>◀日本屈指の丘陵・田園風景</li> <li>◀町内沿線にJR駅が4つ</li> <li>◀チーズの製造</li> <li>◀歴史的名馬が多数存在する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆景観がすばらしい</li> <li>◆農畜産物などの素材の良さ</li> <li>◆空港からの牧場の景色が良い</li> </ul>
	インフラ住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀空港、JR、高速道路、フェリーなど田舎なのにすべてに近い</li> <li>◀ほぼノンストップで行き来できる空港がある（タクシー料金もそこそこ）</li> <li>◀町内が狭いので移動はできる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆交通の利便性が良いのに土地の値段が安い</li> <li>◆安平町に住みながら通勤可能</li> </ul>
	福祉介護	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀高齢者が元気</li> <li>◀福祉サービスや施設が充実している</li> <li>◀入院施設のある病院</li> <li>◀町民の健康管理が充実</li> <li>◀健康づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆特養が強み</li> <li>◆施設は充実</li> <li>◆自己完結ができる</li> <li>◆在宅サービスが連携し、在宅で死ぬ</li> </ul>
	子育て教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀大学とは望まないが、アカデミズムの環境と義務教育以上の高校がある</li> <li>◀子育て環境が良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆待機児童がいない</li> <li>◆高校がある</li> <li>◆福祉施設・スポーツ施設が充実</li> </ul>
	文化スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀鹿公園、キャンプ場の整備</li> <li>◀通年利用可能な運動施設がある</li> <li>◀スポーツ施設が充実している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆野球場、プール、スキー場、スケート場、ゲートボール場、サッカー場、キャンプ場</li> </ul>
	地域コミュニティ		
	行政運営		

WG	種別	私が考える安平町の強み	
		強み	◆：どういところが強みか？ 他より何が優れているか？ ◎：その他ご意見
⑤ 子育て・ 教育WG	生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀シングルの人でも生活しやすい</li> <li>◀コンパクトにまとまっていて適度に手厚い</li> <li>◀中古住宅リフォーム（おしゃれ感）</li> <li>◀意外にまとまりやすい。同じ方向を向いてくれる</li> <li>◀空き家（安く、自由度）</li> <li>◀自然エネルギー街（太陽光発電）①家の発電②電気カー ※クリーンなマチのイメージ</li> <li>◀適度に田舎、適度に道央、適度に便利</li> </ul>	
	子育て教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀地元企業と地元の高校が連携し、就職支援を行っている</li> <li>◀教育（小さい）学社融合、企業連携</li> <li>◀進路選択（高校）が広い</li> <li>◀教育環境（学校立地）の良さ</li> <li>◀企業・町民大運動会</li> <li>◀幼保小中高の一貫性</li> <li>◀学社融合、企業とタイアップ</li> <li>◀競走馬（社台G）①乗馬体験（観光）②乗馬教室（学校） ⇒ オリピック</li> <li>◀人情（寅さん、人口少ない）</li> <li>◀チーズのまち①自家製チーズ②学校体験授業</li> <li>◀へび・キツネ・クワガタ・オニヤンマ（本物の自然）</li> </ul>	
	文化スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀スポーツ人口少ない（集中的）</li> <li>◀スキー・スケートができる環境</li> <li>◀パークゴルフ・ゴルフ場</li> <li>◀スポーツ（全国大会）</li> <li>◀少人数スポーツ</li> <li>◀スケート・ホッケー・カヌー・乗馬・テニス</li> </ul>	

WG	種別	私が考える安平町の強み	
		強み	◆：どこが強みか？ 他より何が優れているか？ ◎：その他ご意見
◎ 行政運営WG	生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ 自然環境が豊か</li> <li>◀ 災害が少なく気象条件にも恵まれた立地条件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 札幌や千歳空港から至近にありながら、環境が豊富</li> <li>◆ 年間を通して温暖な気候、水害や大雪、地震などの災害も少ない。</li> <li>◎ 自然が豊か、地理的条件・交通アクセスの良さを売りにした「暮らしやすさ」を広くPRする。</li> <li>◎ 安平町は住みやすい町ということを情報発信する必要がある。</li> <li>◎ 来てもらう手段として何をしなければならぬのかを考える必要がある。</li> <li>◎ 窓口を一本化し良いものをひとつにまとめて情報発信する（全てに連動する）。</li> </ul>
	産業観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ 名物・名産品等が豊富で美味しい。</li> <li>◀ 多種、多様な農業（地産地消が可能でPRになる）</li> </ul> <p>南早来変電所の世界最大規模の蓄電システム。国内最大級の太陽光発電。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◀ 電。世界的にも名馬を多数算産出している社台スタリオンの組み合わせを保有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 安平町独自の農業を考えることが産業につながっていく。</li> <li>◎ 農産物に安平町独自の付加価値を付け、良いものをさらに良いものにしてPRする。</li> <li>◎ 安平町は農業を営みやすく新規就農がしやすいので、それで人を呼び込む。更に、6次産業化を図り、他産業に波及させていくことで、雇用の場が広がる。</li> <li>◎ 農家自らが周辺の環境整備を行っていることは素晴らしい。</li> <li>◎ 立地企業が安平町を選んだ理由を知ること、今後の企業誘致施策につなげることができるのでは。</li> <li>◎ 仕事を選択する余地がある。</li> <li>◎ 一時間半の通勤時間はそれほど苦にならない。</li> </ul>
	インフラ住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ 他地域からの交通アクセスの良さ。</li> <li>◀ 立地（中核都市に近い）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 雇用機会の増大につながる。都市部に近い（労働者が多い）複数の強みが連動すると良い</li> <li>◎ 交通アクセスが良いことで、入って来やすい半面外へ出やすい。</li> </ul>
	福祉介護	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ 健康管理に保健師さんが大活躍</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 安平町は保健師さんが、家庭訪問等、きめこまやかな対応をしてくれている。</li> <li>◆ ストリー的な組み立てを連動させることが必要。細かい部分（保健師さん）が大切</li> <li>◆ IターンやUターン者へのPRになり得る（不安要素を取り除く）</li> </ul>
	子育て教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ 幼小中の全てにコミュニティスクールがある（学校と地域のつながり）</li> <li>◀ 学校が地域の方たち（年齢問わず）の協力を必要としている（高齢者もいきいき出来る）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 学校が地域を必要としている（安平町にはその環境がある）。</li> <li>◎ 子育てのサポートが充実している</li> <li>◎ 子育てを安平町でという方をターゲットにする。</li> <li>◎ 子育て中の母親は話し相手がいなく1人になりがちだが、そこをケアするのが大事</li> <li>◎ ふるさと納税による寄付者に対して様々な良い要素をPRする。</li> <li>◎ 安平町を紹介する本を作る。</li> </ul>
	文化スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◀ スポーツ施設が充実している割には利用率が少ないので活用するチャンスがたくさんある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 知ってもらうためにはどうするのが欠けている。</li> </ul>
	地域コミュニティ		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 空き店舗を利用したミニデパート。そこに行けば薬もあり何でも揃っている。デマンドバスで行く足湯があってコミュニティの場になる。</li> </ul>
	行政運営		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 財政が良くなれば全て叶うのでは</li> </ul>
	その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 良いところはありますが、強みは見当たらない。</li> <li>◎ 弱みを出し合った方がいいのではないかな。</li> <li>◎ 何がネックなのか。なぜ企業が来ないのか。改善点を議論してはどうか。</li> </ul>



都会に住むステータスや利便性を超える魅力で、若者や生産年齢世代に選ばれる安平町へ呼び込みのポイントは何か



【安平町の将来像の方向性】

「具体的な将来像を設定し、そのターゲットは子ども・生産年齢世代とする」

●町民が一丸となって、子どもの夢とはばたく若者を応援していくことをイメージ

【重点プロジェクトの方向性】

「子育て支援と教育」を主眼に置き全世代の住民満足度を向上するための連携政策